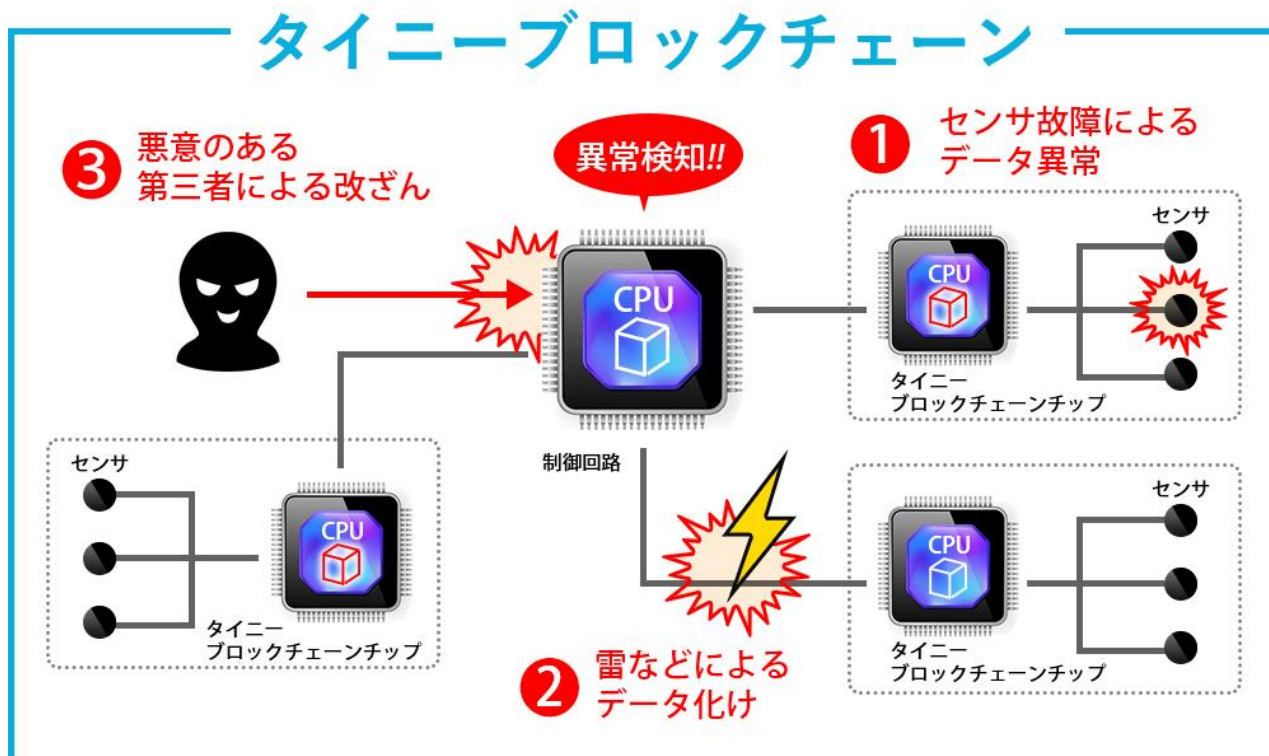


独自技術のコンパクトなブロックチェーンをチップ化 特許を出願し、開発に着手

株式会社シーズ（本社：東京都豊島区、代表取締役：玉井勝文）は「日本発のブロックチェーンで未来を変える」を社是に、独自技術によるブロックチェーン開発を行っています。第一弾として当社のブロックチェーン技術者育成用学習ツールをベースに富士通ラーニングメディア（FLM）社と e ラーニング講座を共同開発（FLM 社にて 7 月より実施）、第二弾として短納期・低価格の一般企業向け「建売ブロックチェーン」（トレーサビリティ、データ記録保証、人事評価、地域通貨等、15 種類の用途に対応可能）を開発いたしました。

この度、第三弾として独自技術のコンパクトなブロックチェーン「タイニーブロックチェーン」をチップ化する特許を出願し、2020 年 3 月末の製品化を目指した開発に着手いたしました。

タイニーブロックチェーン紹介ページ <https://function5.biz/iot-lp/>



■開発の背景

あらゆるモノがインターネットと繋がる IoT 時代において、膨大なデータをリアルタイムに処理することや、計測データの正確性の検証等が克服すべき課題となっており、これを解決する手段となるものが、当社の独自技術であるコンパクトな「タイムブロックチェーン」です。

■内容・特長

ブロックチェーンとは「データを時間ごとにブロックに格納し、改ざん検知が可能な形式でデータを共有保存するシステム」であり、この概念・技術を用いることで「制御 CPU へのデータ伝送」などにも応用可能となります。

このチップを「センサーと制御 CPU」の間に配置した場合、

- ① 正確なデータのみ収集可能、それによる制御 CPU 負荷の大幅低減、リアルタイム性向上
- ② データ異常の迅速検知、それによるトラブルの防止、故障個所の特定、データの復旧
- ② クラウド接続時にはクラウド上に構築するブロックチェーンと連携し、改ざんを検知しハッキングを防止

等を実現することができます。

■活用のメリット

用途に応じて機能を限定または拡張などのカスタマイズが容易であり、FA（工場自動化）、モビリティ（移動体）、家電機器等の IoT 分野の様々なシーンに導入可能な画期的な製品となります。

■パートナー募集

本製品の開発に参加希望のパートナー企業を募集しております。

■株式会社シーズ（<https://sees.tokyo/>）

商号	株式会社シーズ
代表取締役	玉井 勝文
所在地	東京都豊島区南池袋 2-6-10 プリモプラート 5F
資本金	1 億 1,700 万円（含、資本準備金 4,350 万円）
設立日	2011 年 6 月 29 日

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社シーズ ブロックチェーン IoT 事業部 担当：後藤
電話番号 03-6907-2331（受付時間 10：00～18：00）
お問い合わせフォーム <https://sees.tokyo/contact/>